



# 心に残った子どものひとつ

## 1 学期を終えて

8月7日で1学期が終了しました。

4月は7日から10日までの4日間の授業。5月は12日から15日までは午前授業。そして、通常授業に戻ったのは5月18日からでした。振り返ると、毎日学校に子どもが来て授業ができるというあたり前のことが、とても尊いことだと教えられた1学期でした。

そんな中で、印象深いことがありました。

5月29日にマラソン記録会がありました。走り終わった後に子ども達に感想を聞いてみると、「いつもの年より疲れました」と言っている子どもが多かったようでした。臨時休業があり、子どもたちも自分の体力が落ちていることを感じているようでした。するとある高学年の女子が、

**「苦しかったけど、みんなと走れてとても楽しかったです」**

と、笑顔で言ってくれました。それを聞いて、これこそが学校という場に必要なことだと感じました。

**ちょっと辛くても、みんなと一緒にがんばることができる、それが学校だと感じた瞬間**でした。

新型コロナウイルス感染については、全国的に見ると予断を許さない状況です。2学期以降もどのような事態が待っているかはわかりません。しかし、学校が子ども達にとって「**みんなと一緒になら、ちょっと大変でもがんばっていける場所**」になるように、職員一同努力していきたいと思えます。

夏休みは8月8日～19日までと短くなりましたが、子ども達が家庭や地域で、健やかに安全に過ごしてもらえればと思います。

保護者や地域の皆様からは、1学期の不測の事態に対して多大なるご理解・ご協力をいただきありがとうございました。



# サポーターズクラブの方から



7月21日に、大谷っ子サポーターズクラブの取組みとして、志藤一枝さん、白田貞子さん、長岡昌子さんから6年生の学習をサポートしてもらいました。

6年生のグループの1つは、総合的な学習の中で、大谷地区の伝統的な料理を調べていました。疑問に思っていたことを3人に質問する中で、新たな発見や思いを持つことができました。

北部公民館の館長さんより紹介していただきました。少しずつサポーターズクラブの輪が広がっていくようにしたいと思います。

## 子ども達の活動から



7月22日に健康委員会が「あつさに負けるな、アスレチック・パーティー」を開催してくれました。8つのアスレチックが準備され、縦割り班で挑戦しました。楽しいひとときでした。

### プルーンをいただきました



志藤修治さん（こころさんの祖父）からプルーンをいただきました。給食でおいしくいただきました。ありがとうございました。



7月31日に3・4年生は、総合的な学習のりんごランド完成に向けて5人の方を招いてグループ学習をしました。5人の方からは、足湯や看板づくり、タイル貼り、お菓子のメニュー、キャラクターづくりなど、子どもの発想に丁寧に対応していただきました。

## 《9月の予定》

- 5日（土） 運動会
- 7日（月） 振替休業日
- 11日（金） クラブ・PTA 三役会議
- 14日（月） 職員会議
- 16日（水） 芸術鑑賞教室  
午前：1～3年、午後：4～6年
- 17日（木） 眼科検診
- 23日（水） 耳鼻科健診
- 24日（木） 朝マラソン開始（10/8まで）
- 25日（金） クラブ
- 30日（水） 合同修学旅行（10/1まで）  
福島方面